

一般社団法人日本医療薬学会 第 97 回医療薬学公開シンポジウム 開催報告書

第 97 回医療薬学公開シンポジウム

実行委員長 滝澤 康志

(飯山赤十字病院 薬剤部 副部長)

令和 7 年 8 月 9 日（土）に飯山市文化交流館なちゅら 大ホール（飯山市）にて第 97 回医療薬学公開シンポジウムを開催しました。本公開シンポジウムのメインテーマに「未来の薬剤師～知られざる薬剤師の世界 実はこんなに魅力的な薬剤師の世界～」を掲げ、薬学生や若手の薬剤師をはじめ、薬剤師に興味のある地域の学生など 99 名にご参加いただきました。

午前の部のシンポジウム感染「目指せ！感染症領域のスペシャリスト！」では長野県立信州医療センター 薬剤部 部長 田中健二先生と長野中央病院 薬剤科 鹿角昌平先生の座長により長野県の感染のスペシャリストの先生方にシンポジストとして御登壇いただきました。長野中央病院 薬剤科 鹿角昌平先生からは「感染症領域の認定制度と北信地域の活動状況」、長野市民病院 薬剤部 薬剤科 主任 金子泰也先生からは「感染制御×集中治療：中規模施設における実践と相乗効果」、信州大学医学部附属病院 薬剤部 橋本麻衣子先生からは「大学病院で働く感染制御専門薬剤師のリアル」、JA 長野厚生連北信総合病院 薬剤部 部長 久保田健先生からは「若手薬剤師への期待～マネジメントの観点から～」と題し御講演を賜りました。

午後の部のシンポジウム 1 「薬剤師へのエール！」では金沢赤十字病院 薬剤部 部長 大川浩子先生と私、飯山赤十字病院薬剤部副部長滝澤康志の座長によりシンポジストの先生に御登壇いただきました。私、飯山赤十字病院 薬剤部 副部長 滝澤康志からは「開拓者たれ薬剤師～未だ見た事のない新大陸へ～」、JA 長野厚生連北信総合病院 腎臓内科 部長 上條浩司先生からは「入院病棟でも薬剤師さんの活躍が不可欠です」、上尾中央総合病院 外科・栄養サポートセンター長 大村健二先生からは「医薬分業の深化は医療の質を向上させる」の御講演を賜りました。未来の薬剤師への熱い期待のエールをいただきました。

シンポジウム 2 「3 つ星薬剤師からのメッセージ」では座長を岡山赤十字病院 副院長兼薬剤部長 森英樹先生と長野県立信州医療センター 薬剤部 部長 田中健二先生の座長によりシンポジストの先生に御登壇いただきました。松山赤十字病院 薬剤部 部長 村上通康先生からは「素晴らしき哉、薬剤師！」、北信保健福祉事務所 食品・生活衛生課 飛澤知佳先生からは「長野県職員として働く薬剤師」、株式会社モリキ 飯山新町モリキ薬局 中村佳央先生からは「『やりたいこと？特にないです！』から始まる、意外とマジメな未来の話」、JA 長野厚生連佐久総合病院 薬剤部 副部長 三浦篤史先生からは「やりがいてなんだろう？」、伊勢赤十字病院 薬剤部 部長 三宅知宏先生からは「和と輪、そして笑（わ）になる薬剤師」の御講演を賜りました。3 つ星薬剤師からのメッセージにより未来の薬剤師の扉が開かれる事を心より祈願しています。

最後に、本公開シンポジウムの開催にあたりご講演を賜りました演者の先生方、座長の労をお取りいただきました先生方及び共催いただきました長野県病院薬剤師会、長野県薬剤師会、日赤薬剤師会、後援をいただきました飯山市、飯山市教育委員会、当日運営にご協力いただきました飯山赤十字病院の先生方、そして企画や運営に対し終始懇切丁寧にご対応いただきました日本医療薬学会事務局の方々に心よりお礼申し上げます。